|  |  |
| --- | --- |
| **百科事典の使い方**  　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　組 |  |

**１　百科事典の種類**

国語辞典は言葉を調べるので辞典、百科事典は、事がらを調べるので事典と表します。

①五十音順

　　　取り上げた事がらが、五十音順に並べられています。

②主題別

　　　取り上げた事がらを主題で分けて、のせてあります。

　また、1冊にまとめた1巻ものと、1冊に編集すると何十センチメートルという厚さになってしまうため、何巻かに分けた多巻ものとがあります。

**２　多巻もの、五十音順の百科事典の使い方**

「モンシロチョウ」を背表紙から調べましょう。

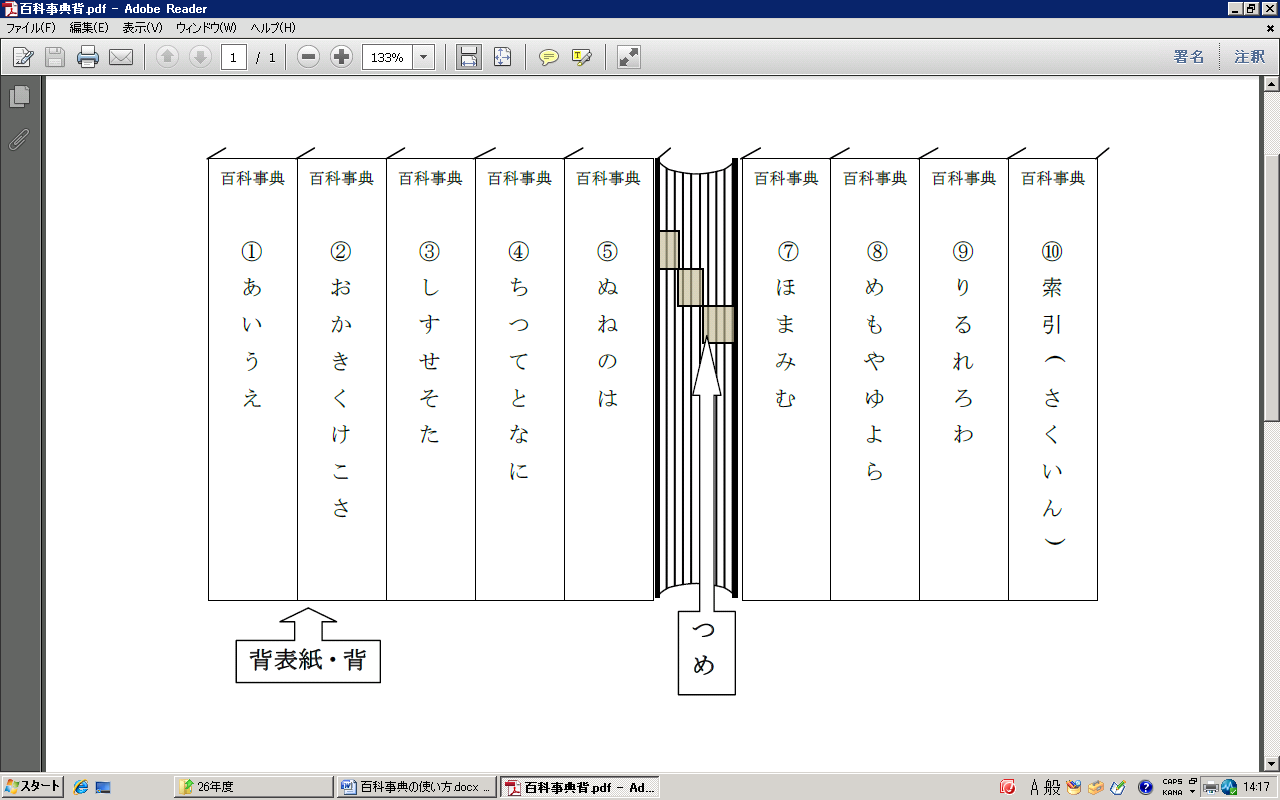
①　「**背表紙**」を見ると、どの巻にのっているかが分かります。

②　「**つめ**」を見ると、どのあたりにのっているか、見当がつきます。

③　「**はしら**」を見ると、開いたページより前にあるか後ろにあるかが分かります。

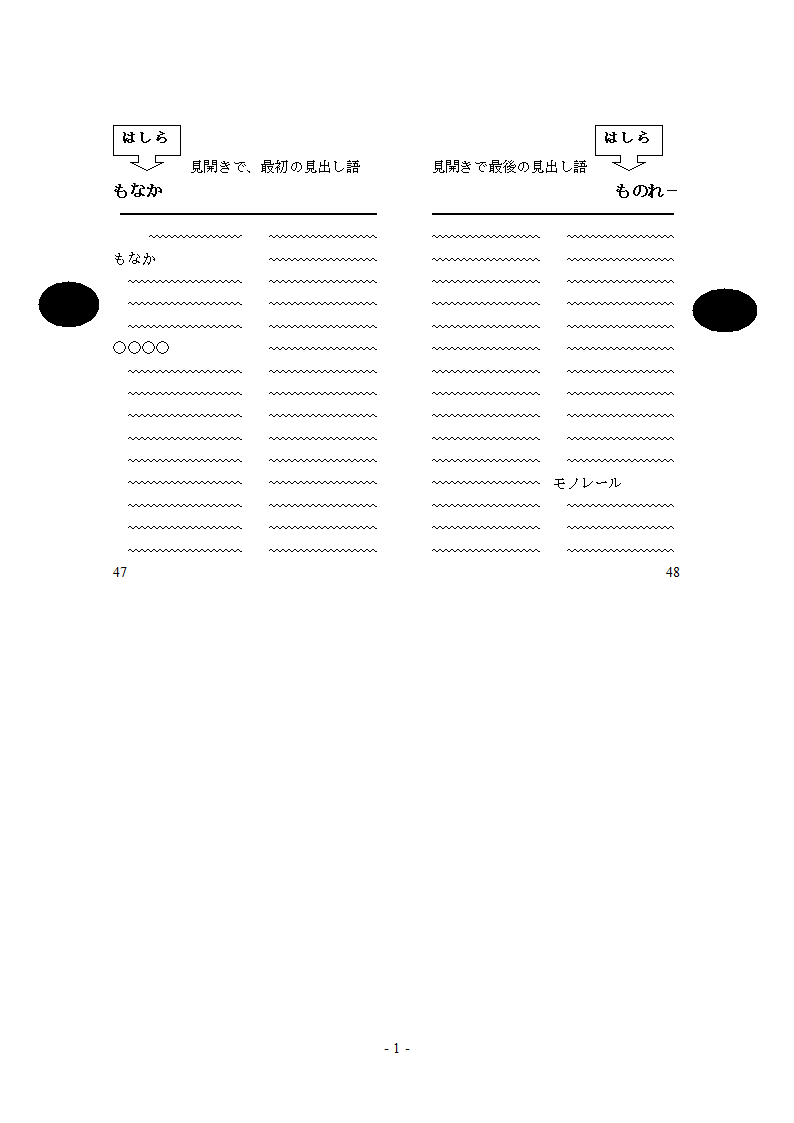
　　「モンシロチョウ」は、このページより前にのっていますか。後ろにのっていますか。

④　「**見出し語**」から「モンシロチョウ」を見つけます。何巻の何ページにありましたか。



　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　巻

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ページ



**見出し語**

**つめ**

右の図は、見出し語がカタカナでも何文字でも「はしら」はひらがなで4文字までになっている例です。

**３　索引や索引巻の利用**

【ワーク１】グループで手分けをして、調べましょう。

１　索引巻で「モンシロチョウ」をさがしましょう。

２　矢印を見ると、参考になる見出し語が書いてあります。

　　→シロチョウ　　　　　　　　　巻　　　　　　　　ページ

　　→スジグロシロチョウ　　　　　　　　巻　　　　　　　　ページ

　　→チョウ　　　　　　　　　巻　　　　　　　　ページ

索引を使うと、関係のある項目が分かります。矢印の項目も調べてみると、参考になります。

【ワーク２】「十二支」（じゅうにし）「干支」（えと）について調べましょう。

１　背表紙を見て「十二支」のページを開きます。

２　背表紙を見て「干支」のページを開きます。

３　索引巻で「十二支」を調べましょう。

→　十干十二支　読み方（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

４　索引巻で「干支（えと）」を調べましょう。

　　　→　十干十二支　読み方（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５　索引巻で「十干十二支」を調べましょう。何巻の何ページにのっていますか。

　(　　　）巻（　　　　）ページ

６　「十干十二支」のことが書いてある巻を手に取って、調べましょう。

「十二支」や「干支」は、「十干十二支」が見出し語として使われていました。このように、調べたい事がらが別の言葉でのっている場合もあります。

【ワーク３】知りたいことがらを調べてみましょう。

|  |  |
| --- | --- |
| 調べた事がら | 巻　　　　ページ |
| 分かったこと（短く、かんたんに） | |